

(2026年10月1日発表)

9月25日 日本平動物園への多機能授乳室設置

【趣旨・背景】

- ・静岡市立日本平動物園では、小さなお子さん連れの方が安心して園内で過ごせる環境づくりの一環として、9月25日(金)から「猛獣館299」3階に、授乳やおむつ替え、体重測定に対応した多機能ソファなどを備えた授乳室「mamaro™」を設置しました。
- ・「猛獣館299」の周辺にはホッキョクグマ、ライオン、アジアゾウなどの人気動物の展示施設が集まっており、授乳室の設置により、小さなお子さん連れの方も安心して園内を巡ることができ、より快適に滞在できる環境が整いました。
- ・この授乳室は、全国の動物園や水族館が加盟する「公益社団法人日本動物園水族館協会」(JAZA)が、「一般財団法人日本宝くじ協会」の助成を受けて実施する「JAZA ファミリーケア・ステーション事業」により設置したものです。
- ・また、授乳室「mamaro™」は分解して運搬できるため、災害発生時には避難所などに設置し、授乳スペースとして活用することも想定しています。

【授乳室「mamaro™」の概要】

利用開始日:2026年9月25日(金曜日)

設置場所:静岡市立日本平動物園(駿河区池田 1767 番地の6) 猛獣館299(3階)

製品:Trim株式会社「mamaro™」1台

主な機能:

多機能ソファ(授乳・おむつ替え・体重測定対応)、モニター、送風口(送風機内蔵)、コンセント、サイドテーブル、荷物フック、ベビーカー盗難防止バー

【取材について】

駐車場を用意しますので、取材日希望日の前日10時までに問い合わせ先までご連絡ください。

なお、月曜日(祝・祭日の場合は翌平日)は休園日となりますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局日本平動物園(静岡市駿河区)、担当者:太田、富田 電話:054-262-3251